

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用 管理	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Biologicals 2007; 35: 79-97	ドイツにおいて、vCJDが血液供給へ及ぼす影響について 実際の集団データを基にモデル計算を行ったところ、輸 血を介した伝播がvCJDを永続化するような可能性はな かった。更に、受血経験者を供血から排除しても輸血の 安全性向上にはほとんど寄与しないが、血液供給には多 大な影響を及ぼすと考えられた。そのためドイツにおい ては受血経験者の除外は推奨されなかった。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	ABC newsletter 2007年5月4日	イスラエルで血液事業を行っているMagen David Adom は、変異型クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)に関する供 血延期基準を変更し、1980年以降にフランス居住歴があ る人の供血を可能とした。1980年から10年間のうちにイギ リス、アイルランド、ポルトガルに居住歴のある人は、引き 続き供血禁止となる。また、輸血を受けた人、B型肝炎や C型肝炎患者と一緒に住んでいた人、入れ嚥を入れた 人、内視鏡検査を受けた人、未検査の動物に噛まれた人 の供血延期期間を短縮した。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Proc Natl Acad Sci 2007; 104: 10998- 11001	アミロイドを含むプオアグラにアミロイド促進因子 (AEF)活性があるかを調べた。市販のプオアグラから抽出 したアミロイドA蛋白含有フイブリルを、二次性アミロイドー シスを起こすトランスジェニックマウス9匹に静脈内投与し たところ全例で、また経口投与した場合は8匹中5匹アミ ロイドの組織沈着が見られた。一方、対照群では全く組織 沈着は見られなかった。加齢によりプオアグラのAEF活性 は弱まったが、消失しなかった。アミロイドーシスは伝播 性で、プリオン関連疾患の感染性と類似する可能性があ る。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	SEAC/Position Statement 2007年6 月13日	英国保健省はSEACに歯科治療処置を介したvCJD伝播 のリスク概算を目的とした初期研究の知見についての助 言を求めた。初期研究では、歯科処置によるvCJD伝播の リスクが予想より高いことが示唆された。ガイダンスは今 年初め歯科治療用器具の使い捨てを勧告した。公衆衛生 上の影響についてのより綿密な考察と、さらなるリスク減 少手段の特定のため、全ての歯科治療のリスクについて 詳細で包括的な評価を早急に行うことも重要である。